

4 人と地域のきずなをつむぐまち(つながり・きずな・居場所)

地域社会や人の役に立ったという「役立ち感」を実感することは、自分の存在への自信となり、相手を思いやる心、自分を大切に思う自尊心の育みにもつながっていきます。人と人とのつながりやきずなを大切にし、安心して暮らせる健幸なまちを目指します。

自らの健幸づくり

- 地域活動などに積極的に参加しましょう。
- 近所の人に積極的にあいさつをし、人とのつながりを大切にしましょう。



5 一人ひとりの個性を大切にする社会(個性・幸せ感)

健幸づくりは、障がいなどの有無にかかわらず、個性に合わせて取り組むことや社会の中で役割を持つことが大切です。個人の意思や個性を尊重し、家族や地域、職場など周囲の人々と支え合い、健幸なまちを目指します。

自らの健幸づくり

- お互いの人格と個性を尊重しましょう。
- それぞれの能力を活かし、支え合い、つながり合いながらまちづくりに参加しましょう。



幸せを感じるまち 健幸都市 いわくら

詳細は岩倉市のホームページをご覧ください。

健幸都市いわくら

検索

健康課(岩倉市保健センター)
電話 0587-37-3511



健やかで幸せなくらしいわくらし!

けん こう

岩倉市 健幸都市宣言

健幸都市宣言

満開の笑顔のもと、いつまでも健やかに自分らしく暮らし続けられる幸せなまちを目指して、ここに「健幸都市いわくら」を宣言します。

- 1 食への感謝とバランスのとれた食生活
- 2 心豊かに楽しく続けられる運動習慣
- 3 五条川をはじめ身近な自然を楽しむ生活
- 4 人と地域とのきずなをつむぐまち
- 5 一人ひとりの個性を大切にする社会

平成30年12月1日

健幸って?

「健幸」という言葉には、だれもがいつまでも、体も心も健康で、いきいきと幸せになれるまちをみんなで育んでいこうという思いが込められています。

健幸都市宣言ポスター最優秀作品



鶴野小学校 6年 村田 早桜美さん



南部中学校 3年 木谷 珠緒さん

「満開の笑顔のもと、いつまでも健やかに自分らしく暮らし続けられる
幸せなまち いわくら」をイメージしたものです。